

<http://www.ise-mie.ed.jp/~kenkyusyo/cgi-bin/wiki/wiki.cgi>

E-mail:kyo-kenkyu@city.ise.mie.jp

平成 23 年 8 月 9 日発行

伊勢市教育研究所

伊勢市小俣町元町 5 4 0 番地

たより



夏の研修会で、教師力に磨きをかけよう！

この夏、教育研究所では、子ども理解、授業づくり、不登校問題、学級経営・・・と様々な分野での講座を開催します。申し込みの締め切り日は過ぎておりますが、まだ開催していない講座について、参加を希望される方は、随時教育研究所までご連絡ください。

夏休みは1年で最もまとまった研修ができるチャンスです。教育研究所の研修講座に積極的にご参加いただき、教師力に磨きをかけてください。

開催済みの研修講座の報告

7月25日(月) 乳幼児教育専門講座

いま、子どもたちは・・・ - 共に生きる -

伊勢市教育委員会 宮崎吉博教育長に、「いま、子どもたちは・・・ - 共に生きる -」という演題で、ご講演いただきました。「一人のもれなくみんなが、気持ちよく安心して通える学校・園を作りたい」。この思いを言い続けることの意味、「人権ってなあに」「障害ってなあに」ということを子どもたちにどう伝えるか、「ひとりひとり、みんなちがう」ということを、子どもたちにどう教えていくのかということをつかりやすく、具体的に示唆していただきました。



参加者の感想から

日々、悩みながら保育をしています、「ああ、そうか」と希望の光が見えたように思います。

よいお話を伺いました。人権の何たるかがよくわかりました。

「みんなちがう」を実践していきたいと思います。

子どもの権利を守るための手立てを必死で考えるあまり、守りすぎていることが多すぎなのかもしれません。「うまくいかないことの方が多い」これに打ち勝って生きていける子どもを育てていきたいと深く感じました。人権・人間を深く考えることができ、たいへんよかったです。

講演中にお話があったイギリスの小学校のように「ひとりひとり、みんなちがう」ということを普段の保育の中で、子どもたちにわかりやすく教えていきたいと思った。

また、子どもたちどうしが友だちの良い所をみつけられるように工夫し、保育者は今よりもっと子どもたち一人ひとりをみつめ、認め、子どもたちが安心して過ごすことができるようにしていきたいと思った。

7月29日(金) 説明文を通して育む言葉の力



二瓶弘行先生の説明文教材を使った師範授業

昨年度に引き続き、講師として、筑波大学附属小学校教諭の二瓶弘行先生にお越しいただきました。

今年度は、御園小学校の5年生児童を対象に、師範授業を行っていただきました。定員を大幅に超える参加希望数があり、教室での参観の他に、ライブ中継により、別室で授業を見ていただきました。

授業後の講演会では、説明文の指導について、とても具体的に教えていただきました。参加者のみなさんからは、「授業にぜひいかしたい」と、大好評でした。

参加者の感想から

「あー、明日からまたがんばろう！」って、涙が出そうなくらい感動しました！！
今日は来て良かった。

説明文の授業をどうすればよいのか困っていました。今回学んだことをさっそく夏休み明けからの授業で使っていきたいと思います。大変有意義な研修でした。

学習集団、学級集団づくりの段階で、今更ながらに悩む毎日です。胸いっぱいになり、努力あるのみと思いました。

二瓶先生の力強い授業に引き込まれました。子どもたちと出会ってすぐに、一人ひとりの心をつかむところにも感動しました。説明文の指導について順序だてて教えていただき、今後の指導に役立てたいと思いました。

授業をしたくなるエネルギーをもらいました。大変分かりやすかったです。難しいと感じていた説明文ですが、目の前が明るくなる内容でした。

二瓶先生からご著書を3冊いただきました。

さっそく貸し出しをいたしますので、研究所までお申し込みください。

二瓶弘行の「説明文一日講座」これ一冊で説明文の授業がわかる！（文溪堂）

二瓶弘行の「物語 授業づくり 説明文一日講座」これ一冊で説明文の授業がわかる！（文溪堂）

プレミアム講座ライブ 二瓶弘行の国語授業のつくり（東洋館出版社）

この他にも、研究所には、「総合教育技術」「指導と評価」などの雑誌も置いてありますので、ご活用ください。

情報教育係から

市内の学校で、ウイルス感染が発見されました。インターネットの閲覧時に感染したようです。このウイルスは、セキュリティソフトをよそおい、「ウイルスに感染しているので、次の駆除ソフトを購入してください。」というメッセージを出します。このような表示の出た時には、LANケーブルを抜き、研究所までご連絡ください。